

一般公開

事例から考える
ケーススタディ型

夏の心理 セミナー

(3回シリーズ)

毎回 10:10~12:00

講師：臨床心理士 大竹保仁

～セミナーテーマ～

第1回

【7月7日(土)】

日大アメフトから見た部活の闇教授

第2回

【8月4日(土)】

公文書の書き換えに見る職場の忖度と犯罪

第3回

【9月1日(土)】

二事例から考える～意志・自分ルール

～ケーススタディって何?～

同じ状況でも人が違えば対処方法も違いますし、同じ人でも状況が違えば対処方法も変わります。そんな時に対処方法が1つしかなかったら、すべての問題に対応できません。なので、様々なシチュエーションを疑似的に体験してみ、解決策を探してみよう!というものなのです。

疑似体験をすることでリスクを回避できるかもしれませんし、新しい対処法が出てくるかもしれません。いきなり本番に飛び込むのと、疑似体験をたくさん経験して本番に挑むのとでは大違いです。経験したことがあれば、落ち着いて対処できるようになるかもしれません。

◆参加条件なし◆

(一般の方々、サポステ利用の方々、ご興味があるの方々、関係機関の方々)

◆申し込み・お問合せ◆ ☎0438-23-3711 (火～土 9:30～16:30)

ちば南部地域若者サポートステーション木更津市富士見 1-1-1 たちより館 2階

(木更津駅東口前)